

## 農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

## (37) 農業・農業者応援プラン

## JAバンク滋賀(滋賀県)

新規	継続
	○
	(平成27年4月)

1 動機 (経緯)	政府の成長戦略の目玉のひとつである農業改革「農林水産業・地域の活力創造プラン」等では、農家所得を今後10年で倍増させることを目指していることから、JAグループとして総合事業の展開により、農業者の経営力強化、農業者の所得増大、地域の活性化を目標としています。 強い農業の創造を目的として、「京滋の農業と農業者」を金融面から積極的に支援するため、「近江米」の産地である「滋賀県」の農業を支える「JAバンク滋賀」と「京野菜」など伝統野菜の生産地である「京都」の農業を支える「JAバンク京都」がそれぞれの特性を活かし「協同」の取組みを行っています。				
2 概要	1. 取組期間：平成27年度から平成36年度の10年間 2. 支援対象事業規模：総額17,500百万円(10年間) 3. 対策費：総額500百万円(10年間) 4. 協同内容： (1) プロジェクトチーム組成 JAバンク滋賀とJAバンク京都でプロジェクトチームを組織し、取組みの検証や、新たな取組みの検討等を継続。 (2) 経営安定化対策 農業融資にかかる利子補給の実施(JAバンク利子補給後の延長) 農業融資にかかる基金協会保証料の助成 簡便・スピーディな審査による短期運転資金創設(農業クイック) (3) 就農支援対策 「JA新規就農応援資金」の新設 (4) 集落営農組織活性化対策 JA農産物直売所への助成 個人や集落営農組合の法人化にかかる費用の一部助成				
3 成果 (効果)		保証料助成	直売所支援	法人化支援	新規就農応援資金
	平成27年度	190件4百万円		37件2百万円	
	平成28年度	310件9百万円	15件1百万円	40件2百万円	2件5百万円
	合計	500件13百万円	15件1百万円	77件3百万円	2件5百万円
4 今後の予定(課題)	今後も本取組を継続し、積極的なプランのPR実施、および実績管理を徹底してまいります。				